

# 3-①. NPO運営支援・基盤整備事業

— 市民活動団体の人材育成、活動支援、相談助言、仲介、調査研究を総合的に展開

NPO運営支援・基盤整備事業は、① NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修、② 支援者とNPOの連携支援、③ NPOの情報提供、④ 自治体のNPO関連施策・協働推進支援、⑤ NPO推進機関への支援とネットワーク推進とNPOの制度改革等の動き、の5つの柱で整理できる。

2016年度は、自主事業での講座開催など、相談活動を行い、NPOの運営支援に力を注いだ。

## 1. NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修

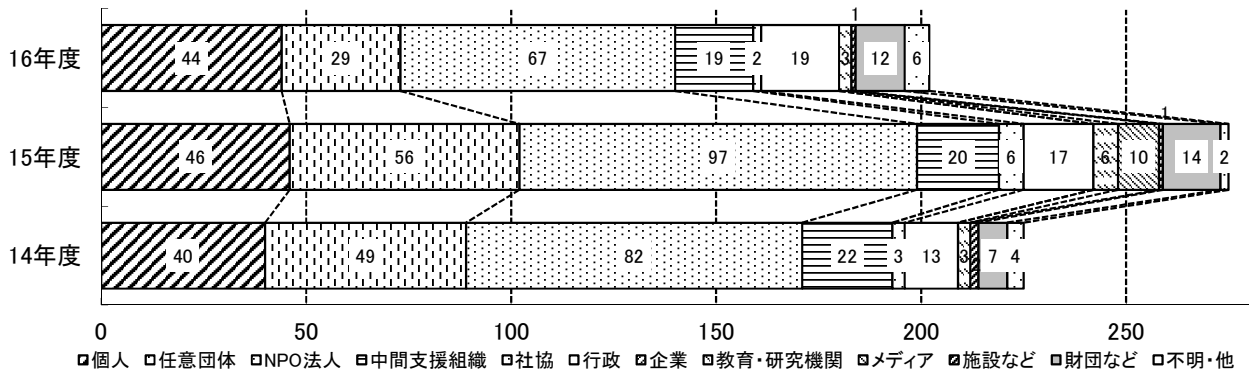
### (1) NPOの運営などの相談対応

市民活動団体の運営支援に関しては、「NPOとは?」という概念的な質問から「NPO法人の設立や運営の方法」という組織化や運営実務・経営に関する相談、団体のミッション確認やビジョンに沿った事業計画の立案、そして、支援者や資源のコーディネーションなど、運営する中での財源や人材など企画など相談も多岐にわたる。

#### ① 相談受付件数と相談者の内訳

2016年度、市民活動運営に関する相談は202件(278件)である。今年度は減少傾向にあり、個人はほぼ同数、任意団体・NPO法人が大きく減少し、その他はほぼ同数程度となっている。(図3-1)。相談対応方法としては、相談者と直接の面談による対応を基本としているが、協会に寄せられた全相談件数のうち、81件は面談による対応、121件は電話など面談以外による対応で、今年度は対面での相談も減少している。

図3-1 市民活動団体の運営支援に関する相談者の属性(16年度N=202)



#### ② 相談内容

主な相談の内容は、「NPOとは」という基本的概念から「NPOの設立・運営実務」「こんな活動をしているNPOを探している」「NPOとの協働を模索」といった相談まで幅広い。以下にこれまでの相談内容の推移(図3-2)と2016年度に受けた相談内容の詳細(図3-3)を図で示す。2016年度は、任意団体やNPOから「企画・運営・コンサル相談」の問合せを中心に「組織運営(解散含む)」の相談や「協会事業」の問合せや「団体・人」の問合せも多かった。協会主催の講座でも相談を受けているが、その対応件数は計上していない。

図3-2 市民活動団体の運営支援に関する相談内容内訳の推移(16年度N=202)

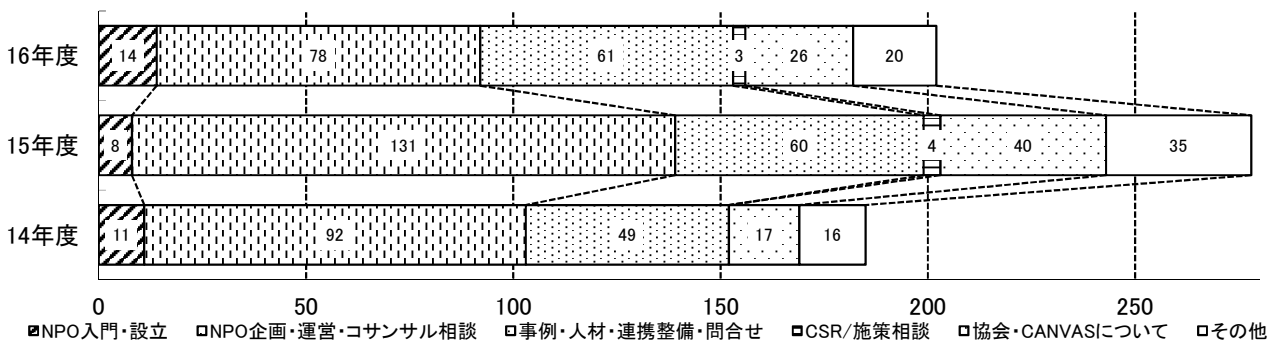
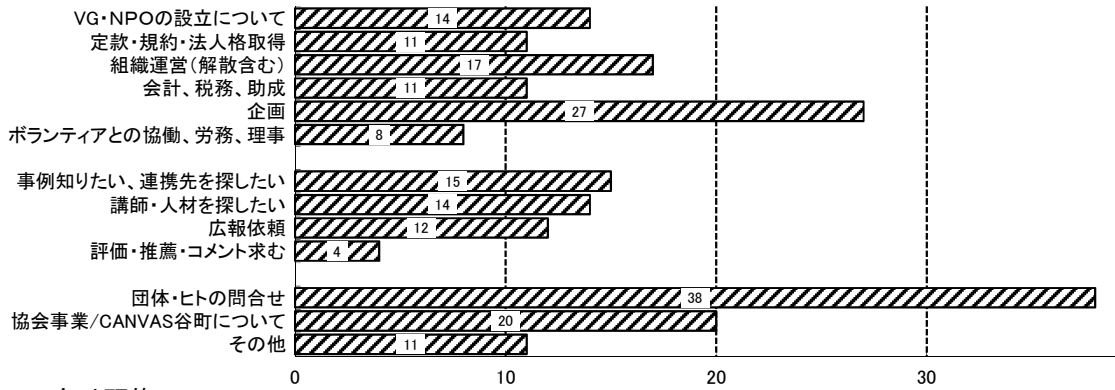


図3-3 市民活動団体の運営支援に関する相談内容(16年度 N=202)



(2) NPO向け研修

個別の相談対応に加え、説明会や研修会も実施した。第2章「市民力向上事業」で詳細報告。

<NPO入門研修> [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

① はじめのNPO説明会(2016年8月5日、8月21日)

<NPO運営研修>

① 非営利法人格の選択と制度を考えるフォーラム in 大阪【主催 非営利法人格選択に関する実態調査委員会】  
 社会課題・地域課題解決のための組織が得るべき「法人格」はどうあるべきか? それらの問いや課題について、調査結果を基に話し合い、共有するフォーラムを共催で開催。第2章で詳細を報告する。

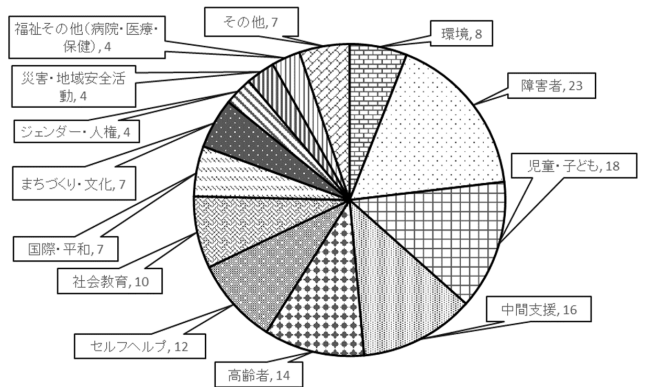
(3) 「NPO経営」などに関する講師派遣

2016年度にNPOをテーマとした講師派遣件数は、団体運営や行政とNPOの協働に関する講師派遣など39件(2015年度は41件)で、昨年度より減少した。

2. 支援者とNPOの連携支援事業

支援者とNPOとのつながりを築くコーディネーションを進めるため「パートナー登録制度(略称「P登録」、年度登録料=10,000円、『ウオロ』付)」を運営している(図3-4)。

図3-4 パートナー登録団体種別



(1) 「パートナー登録」130団体

「パートナー登録」は支援者の信頼に応えられる事業や活動の推進、ネットワーク形成を目指して、協会や支援者とのつながりたいと考える団体を対象としている。

2017年3月末時点で130団体(15年度127団体)。うち2016年度に新規加入した団体は10団体である。

(特活) iPledge、(特活) アサーティブジャパン、(特活) アジア子供支援フジワーク基金、(特活) いきいき会、(特活) いくの学園、(特活) いずみおおつ市民活動ネット(旧いずみおおつ市民公益活動推進協議会)、(特活) 遺族支え愛ネット、(特活) いばらき市民活動推進ネット、ACoA Stories/大阪グループ、ACODA ローゼズ、(特活) NPO かんぱの丘、(特活) NPO 子どもネットワークセンター天気村、(特活) NPO 政策研究所、(特活) エヌ・ピー・オーみなと、(特活) エフ・エー、(特活) 園芸療法研究会西日本、(特活) えんばわめんと堺/ES、エンパワメントスペース大阪、應典院寺町倶楽部、大阪交通遺児を励ます会、(特活) おおさか行動する障害者応援センター、(特活) 大阪市計量協会、(特活) 大阪市難聴者・中途失聴者協会、(特活) 大阪スタタリングプロジェクト、(特活) 大阪精神医療人権センター、大阪セルフヘルプ支援センター、大阪手びきの会、大阪帆船と国際交流の会(SAIL'0')、大阪筆記通訳グループ「ぎんなん」、(特活) 大阪府高齢者大学校、おはなしグループ綿の花、(特活) おまけ文化の会、おんなの目で街を創る会、(特活) 介護・環境ネットワーク機構、(特活) 「環境・持続社会」研究センター(JACSES)、(特活) 環境情報ステーションpico、(特活) 関西NGO協議会、関西NPO会計税務研究会、関西音声サポート、関西広域避難者支援センター、(特活) 関西子ども文化協会、(特活) 如月会、(特活) 北河内ボランティアセンター、ギャマノン、(特活) キャリア・アシスト・ネットワーク、(特活) キャンピズ、くつろぎステーションつばさ、グリーンコンシューマー大阪ネットワーク、(特活) ケイローン、(特活) コアネット関西、(特活) 高齢者外出介助の会、(一社) こどものホスピスプロジェクト、コーポラティブバマイド、(一社) コミュニティ・4・チルドレン、(一社) 災害復興支援協議会 ダッシュ隊大阪、(特活) GHC 花と緑の救援隊、(特活) SEAN、視覚障害者支援の会クローバー、(特活) 児童虐待防止協会、(特活) シニア自然大学校、(特活) 市民活動フォーラムみのお、

(特活) 市民ネットすいた、(特活) 住宅総合研究所、手話サークル「つくし」、(特活) シルバーアドバイザー・ネット大阪、(特活) 身体障害者サポート協会、(特活) シンフォニー、(特活) 新森清水学童クラブ、(特活) 森林ボランティア竹取物語の会、(特活) 生活ネットワーク「虹」、(特活) せかんど、(特活) 全国就業支援ネットワーク、創作サポートセンター、(一社) ソーシャルギルド、高槻市市民公益活動サポートセンター、(特活) たかつき市民活動ネットワーク、(特活) 高槻の高齢社会をよくする会、(特活) 高槻まごころ、(特活) 多文化共生センター大阪、(特活) 地域通貨ねやがわ、(一社) 痴漢抑止活動センター、地球コード研究会、(公財) チャイルド・ケモ・サポート基金、(特活) CHARM、中卒・中退の子どもをもつ親のネットワーク、(特活) DXP、(特活) トイボックス、(特活) トゥギャザー、トミの会、(特活) ななクラブ、なにわ語り部の会、(特活) 西淀川子どもセンター、(特活) 日常生活支援ネットワーク「パーティ・パーティ」、日本宇宙少年団アトランティス分団、(特活) 日本クリニックラウン協会、にほんごサポート ひまわり会、日本地ビール協会、(特活) 日本パークレンジャー協会、(特活) 日本病院ボランティア協会、(特活) 日本ファンドレイジング協会、(特活) 日本ボランティアコーディネーター協会、(特活) むくもり、(特活) 寝屋川あいの会、(特活) 寝屋川市民たすけあいの会、(特活) 発達障害児支援 LOF 教育センター、(特活) DDAC (発達障害をもつ大人の会)、避難ママのお茶べり会、(特活) ひらかた市民活動支援センター、(特活) プール・ボランティア、(特活) フェリスモンテ、(特活) フォロ、福祉カウンセリング協会、(特活) 福祉サービス評価 WACCH、(社福) 福祉ネット大和川、プチ大阪兄弟姉妹会、(特活) フリースクールみなも、(特活) ペットライフネット、(特活) 訪問理美容サービス・ドリーム、(特活) ほのぼのステーション、まるっと西日本(東日本大震災県外避難者西日本連絡会)、(特活) 南河内こどもステーション、(特活) メイク・イット、(特活) やお市民活動ネットワーク、(特活) 友・遊、(特活) 夢プラン研究会、(特活) 淀川助け合い、龍谷大学ボランティア・NPO活動センター、ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク、(特活) ワークレッシュ

2015年度末で退会した団体：あいまち門真ステーション、NPO パーソン to パーソン、大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会、関西シニアライフアドバイザー協会、団塊アクションネットワーク、Homedoor

## (2) 支援者の開拓と信頼のおけるNPOとのコーディネーション

市民や企業、労働組合より寄贈品や寄附金の申し出があった場合、NPOの取り組む事業や運営に有効に生かせるものをコーディネーションしている。寄附・寄贈者の意思を尊重しつつ主にパートナー登録団体を対象に仲介している。寄贈・寄附先の探し方について11件の相談があった。

### ① 寄贈品のコーディネーション

2016年度の寄贈品仲介実績は8件(15年度5件)であった(カレンダー寄贈除く)。

| 寄贈者・社(所在地)                     | 寄贈品の内容など            | 寄贈先団体数 | 時期       |
|--------------------------------|---------------------|--------|----------|
| 日本木材青壮年団体連合会                   | 応急仮設小屋(ウッドトランスフォーム) | 1団体    | 2016年 7月 |
| 住友生命社会福祉事業団(大阪市)               | クラシックコンサートチケット100人分 | 9団体    | 2016年 9月 |
| 明治製菓株式会社(日本NPOセンターを通じて)(東京都)   | 製菓5万円相当(8団体分)       | 8団体    | 2016年10月 |
| 武田薬品工業(株)                      | ドッチファイル(約200冊)      | 9団体    | 2016年10月 |
| リコージャパン(株)コーポレート本部 第三ビジネスサポート部 | 傘(約50本)             | 2団体    | 2016年11月 |
| 武田薬品工業株式会社                     | 食卓用椅子(300脚)         | 5団体    | 2017年 3月 |

- ・匿名で「コピー用紙B4」を1団体、「文房具一式」を1団体に寄贈しました。
- ・チャリティカレンダーの寄贈(大阪ガス(株)、(株)メタルワン鉄鋼製品販売、大同生命保険(株)、NTTビジネスソリューションズ経営企画部、(株)トーホー マーケティング本部 大阪オフィスほか)は、募金箱を併設して利用団体などに配布した。総額14,275円の寄附が集まった。

### ② 寄附金のコーディネーション

2016年度の寄附先仲介実績は3件(15年度3件)であった。協会宛の寄附・寄贈に関しては第8章に記載。

### ③ 助成金および賞への推薦協力(個人・団体の推薦)

- ・産経市民の社会福祉賞(推薦) ..... 1団体を推薦し、1団体が受賞
- ・大阪商工信用金庫社会福祉賞(推薦) ..... 1団体を推薦し、1団体が受賞
- ・読売福祉文化賞(推薦) ..... 1団体を推薦し、0団体が受賞

## 3. NPOの情報提供事業

### (1) メールマガジン「NPOほいす」の発行

メールマガジン「NPOほいす」では、大阪ボランティア協会の情報(主催行事など)、助成金情報、さらに2016年10月からはパートナー登録団体の情報(主催行事や人材募集など)を掲載している。2017年3月・第170号発行時の登録配信数は1,272件(前年度比-3件)である。